

令和3年度
先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金
(C) 指定設備導入事業

省エネルギー量計算の手引き 【指定計算（産業用モータ）】

2021年5月

はじめに

本手引きは、「令和3年度先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金（C）指定設備導入事業（以下、「本事業」という）」における省エネルギー計算の考え方や注意点等を説明したものです。

■更新履歴

No.	版番	更新日	更新ページ	更新内容
1	1.0	2021/05/27	-	新規作成

<参考> 補助対象設備区分と設備区分毎に定める基準表

以下の基準値を満たす設備が補助対象です。「その他の注意事項」も含め補助対象設備であるか、事前にご確認ください。

産業用モータ

➤ 対象設備の基準値

種別	性能区分	基準値※1			
		2極	4極	6極	
8-1. 産業用モータ ※2 ※3 ※4 (産業用モータ単体・ ポンプ・圧縮機・送風機)	60Hz	0.75kW	77.0%	85.5%	82.5%
		1.1kW	84.0%	86.5%	87.5%
		1.5kW	85.5%	86.5%	88.5%
		2.2kW	86.5%	89.5%	89.5%
		3.7kW	88.5%	89.5%	89.5%
		5.5kW	89.5%	91.7%	91.0%
		7.5kW	90.2%	91.7%	91.0%
		11kW	91.0%	92.4%	91.7%
		15kW	91.0%	93.0%	91.7%
		18.5kW	91.7%	93.6%	93.0%
		22kW	91.7%	93.6%	93.0%
		30kW	92.4%	94.1%	94.1%
		37kW	93.0%	94.5%	94.1%
		45kW	93.6%	95.0%	94.5%
		55kW	93.6%	95.4%	94.5%
		75kW	94.1%	95.4%	95.0%
		90kW	95.0%	95.4%	95.0%
		110kW	95.0%	95.8%	95.8%
	150kW	95.4%	96.2%	95.8%	
	185~375kW	95.8%	96.2%	95.8%	
	50Hz	0.75kW	80.7%	82.5%	78.9%
		1.1kW	82.7%	84.1%	81.0%
		1.5kW	84.2%	85.3%	82.5%
		2.2kW	85.9%	86.7%	84.3%
		3kW	87.1%	87.7%	85.6%
		3.7kW	87.8%	88.4%	86.5%
		4kW	88.1%	88.6%	86.8%
		5.5kW	89.2%	89.6%	88.0%
		7.5kW	90.1%	90.4%	89.1%
		11kW	91.2%	91.4%	90.3%
		15kW	91.9%	92.1%	91.2%
		18.5kW	92.4%	92.6%	91.7%
		22kW	92.7%	93.0%	92.2%
		30kW	93.3%	93.6%	92.9%
37kW		93.7%	93.9%	93.3%	
45kW		94.0%	94.2%	93.7%	
55kW	94.3%	94.6%	94.1%		
75kW	94.7%	95.0%	94.6%		
90kW	95.0%	95.2%	94.9%		
110kW	95.2%	95.4%	95.1%		
132kW	95.4%	95.6%	95.4%		
160kW	95.6%	95.8%	95.6%		
200~375kW	95.8%	96.0%	95.8%		

<備考>

※1 JIS C 4034-2-1に規定する方法により測定した数値を用い、出力(入力ー全損失)を入力(W)で除した数値(%)とする。

※2 インバータ制御により、省エネ化を図るものを対象とする。

(インバータ制御が一体となる設備であること、又はインバータ制御盤を設置すること。)

※3 IECが定めたIE3以上のモータは、基準を満たしているとみなし補助対象とする。

※4 3定格(6定格)を含む場合の200V/60Hz(400V/60Hz)については、トップランナー基準を満たしていれば、IE3相当とみなし、補助対象とする。

■ その他の注意事項

- ・ 詳細はトップランナー制度「産業用モータ 目標年度が2015年度以降の各年度のもの」に準ずる。

<参考> 補助対象設備区分と設備区分毎に定める基準表

■ その他の注意事項

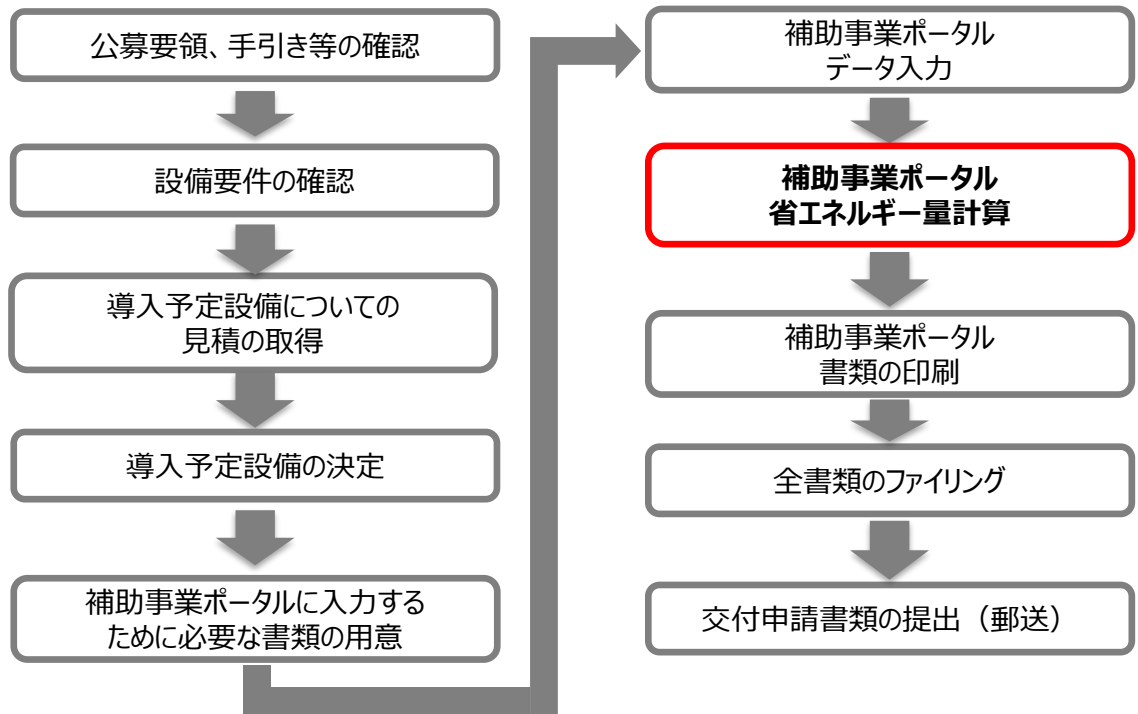
- 生産製造設備（工作機械）等に組み込まれている産業用モータ単体・ポンプ・圧縮機・送風機のみを更新する場合も対象とする。なお、産業用モータ（産業用モータ単体・ポンプ・圧縮機・送風機）が既に組み込まれている生産製造設備全体の更新で、産業用モータ部分だけを補助対象として申請することはできない。
- 常用・連続使用しないもの（消火用ポンプ、据え付けしない可動式の設備等）は対象外とする。
- コンプレッサーやブロワは圧縮機、ファンや集塵機は送風機に該当する。ただし、集塵機は掃除機のような小型のものは対象外とする。

<参考> 交付申請全体の流れと、本手引きの位置づけ

本事業への交付申請にあたっては、以下に示す各手順を追って交付申請書を作成し、提出する必要があります。本手引きは、以下の手順のうち「補助事業ポータル 省エネルギー量計算」について、考え方や注意点等を説明したものです。それ以外の手順については、別途公開の「交付申請の手引き」を参照してください。

■ 交付申請全体の流れと、本手引きの位置づけ

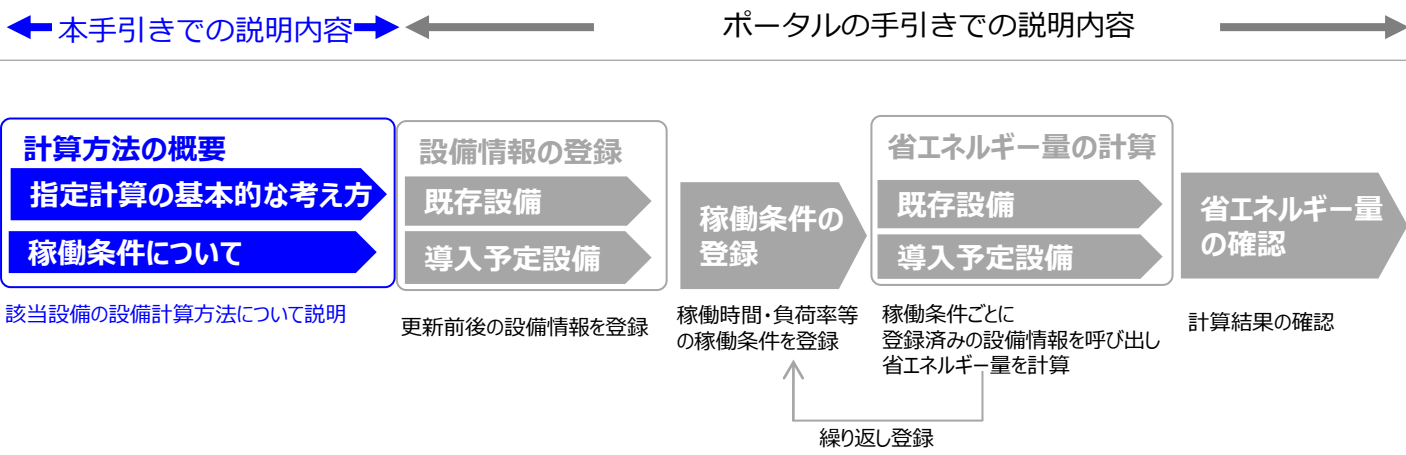
<交付申請の流れ>



■ 省エネルギー量計算の流れと本手引きで説明する内容について

補助事業ポータル省エネルギー量計算の流れは、以下の通りです。本手引きでは該当設備の計算方法の概要について説明いたします。

<省エネルギー量計算の流れ>



目次

はじめに	P. 1
<参考> 補助対象設備区分と設備区分毎に定める基準表	P. 2
<参考> 交付申請全体の流れと、本手引きの位置づけ	P. 4
目次	P. 5
計算方法の概要	P. 6
産業用モータの指定計算に関する基本的な考え方について	P. 6
計算方法（指定計算／独自計算）の選び方	P. 6
指定計算を選択できない条件	P. 6
計算時の注意事項	P. 7
必要添付書類	P. 8
必要添付書類	P. 8
参考	P. 9
<参考> 産業用モータ用計算式	P.10
<参考> 既存設備のモータ効率参考値	P.11
<参考> 導入予定設備のモータ効率参考値	P.13

計算方法の概要

■ 産業用モータの指定計算に関する基本的な考え方について

※計算式はP.11以降を参照してください。

● 既存設備のエネルギー使用量

既存設備の定格出力(W)とモータ効率(%)、運転負荷率(%)、稼働時間(h)を用いて推計します。

● 導入予定設備のエネルギー使用量

導入予定設備の定格出力(W)とモータ効率(%)、運転負荷率(%)、稼働時間(h)を用いて推計します。

■ 計算方法（指定計算／独自計算）の選び方

下表を参考に、計算方法を確認してください。なお、本手引きでは赤枠部分に関する詳細を説明しています。

計算方法	選択基準	計算に関わるポータル入力項目	
指定計算	補助事業ポータル内の自動計算機能を利用して省エネルギー量を計算する方法 <ul style="list-style-type: none"> • SIIが設定する計算式を使用 • 稼働時間は、平均的な「1日あたりの運転時間」「1ヶ月あたりの運転日数」から、通年で同一とみなして算出 • 負荷率は、平均的な値を通年で同一とみなして使用 • 既存設備はカタログ・仕様書の性能値を使用してエネルギー使用量を算出 • 導入予定設備の性能値は、製品型番登録された値を使用、もしくはカタログ・仕様書記載の値を使用 	既存設備	<ul style="list-style-type: none"> • 定格出力 • モータ効率
		導入予定設備	<ul style="list-style-type: none"> • 定格出力 • モータ効率
独自計算	計算式や使用する数値を独自に設定してエネルギー使用量を計算する方法 <ul style="list-style-type: none"> • 計算手順および用いた値の根拠を示す証拠の提出が必要 • 独自計算の詳細は、別冊「省エネルギー量計算の手引き（ユーティリティ設備）【独自計算】」を参照 	既存設備 導入予定設備	<ul style="list-style-type: none"> • 月別エネルギー消費量

※ 既存設備と導入予定設備で、異なる計算方法を用いることはできません。

■ 指定計算を選択できない条件

以下に該当する場合、指定計算を選択することはできません。必ず独自計算を選択してください。

- 導入前後で定格出力に変動がある場合。
- 定格出力、モータ効率、運転負荷率、稼働時間を用いて算出する方法以外の方法で計算する場合。
- そのほか独自の計算方法を使用する場合。

計算方法の概要

■ 計算時の注意事項

- 指定計算では稼働時間と運転負荷率は、「設備の更新前後で同じ」という前提で計算しています。
- 既存設備のモータ効率が不明な場合、巻末に記載の「<参考> 既存設備のモータ効率参考値」を用いて省エネルギー量計算を行うことも可能です。
- 導入予定設備のモータ組み込み製品（ポンプ、圧縮機、送風機）のモータ効率が不明な場合、巻末に記載の「<参考> 導入予定設備のモータ効率参考値」を用いて省エネルギー量計算を行うことも可能です。
(IE3以上のモータである事が確認できる場合に限る。)
- 指定計算では、モータの更新による省エネ効果に加えて、インバータ制御による省エネ効果を、年間で一律10%として計算を行います。10%以外の省エネ効果を見込む省エネ計算を行う場合は、独自計算を行ってください。ただし、その場合はインバータ制御による省エネ効果を合理的に示す根拠資料を提出する必要があります。
(カタログに記載されている一般的な制御効果の数値を、根拠とすることはできません。)
- 指定計算を使用して計算した既存設備、及び導入予定設備それぞれの計算結果が適切な値であることを必ず確認してください。特に、既存設備の計算結果については、事業所全体のエネルギー使用量を示す検針票・請求書等の実績値と比較し、事業所全体に対する割合が適切か確認してください。
- 設備の計測が行える場合は、対象機器の負荷率曲線を適用し、計測値から負荷率を求めてください。

必要添付書類

■ 必要添付書類

省エネルギー量計算の過程及び結果の証憑書類として、計算方法に応じて下表に示す証憑書類を提出してください。

No.	計算方法		提出が必要となる証憑書類	交付申請書類 (公募要領「提出書類一覧」参照)
	指定	独自		
1	○	○	既存設備の仕様（モータ効率、定格出力等）の根拠書類 ※1、※2 例) 既存設備の製品カタログ 必要な能力値等を示せる資料（仕様書等）	【添付30】 設備の製品カタログ/設備の仕様書
2	○	○	導入予定設備の仕様（モータ効率レベル、周波数、極数、定格出力、定格消費電力、モータ効率）の根拠書類 ※1、※2、※3 ・型番マスタを使用して設備を登録した場合は、添付不要です。 ・型番マスタを使用せずに設備を手入力した場合は、添付が必要です。 例) 導入予定設備の製品カタログ 必要な能力値等を示せる資料（仕様書等）	
3	○		既存設備の平均負荷率、実稼働時間の根拠 例) 運転日報等、設備の平均負荷率や稼働時間が記載された資料	【添付30】 設備の製品カタログ/設備の仕様書
4		○	エネルギー使用量の計算過程 ※4 例) 計算過程説明書（計算式含む）	【添付8】 省エネルギー量独自計算書
5		○	エネルギー使用量の計算根拠 ※1、※2、※3、※5 例) 導入設備製品カタログ、仕様書等 既存設備の運転日報 エネルギー使用量計測値、請求書	

- ※1 該当する箇所に蛍光マーカー等で印をつけ、転記した箇所がわかるようにしてください。
- ※2 カタログ・仕様書に、設備の仕様情報が不足している場合は、メーカー等に相談のうえ、必要情報の記載がある証憑書類を用意してください。
- ※3 モータ効率レベルが判らない場合、トッランナー製品であることがわかるカタログ・仕様書を用意してください。
- ※4 第三者にもわかるように独自計算の考え方と計算過程を説明し、計算に用いる数値の根拠について記載してください。
- ※5 計算に用いた性能値、実測値、稼働条件（時間、負荷率等）等の根拠書類を必ず添付してください。
型番マスタを使用して設備を登録した場合でも、添付が必要です。

<参考> 型番マスタを使用せずに補助事業ポータルに設備情報を入力する場合の注意点

■ 導入予定設備情報の補助事業ポータルへの登録方法について

産業用モータの申請において、導入予定設備情報を補助事業ポータルに登録する方法は、以下の2パターンあります。

- ① 型番マスタから設備情報を呼び出して登録する
- ② 型番マスタを使わずに設備情報を登録する

このうち、②型番マスタを使わずに設備情報を登録する場合は、証憑書類（カタログ・仕様書等）を確認しながら、補助事業ポータルに入力してください。入力した導入予定設備情報は、証憑書類の該当する箇所に蛍光マーカー等で印をつけ、転記した箇所がわかるようにしてください。

■ 型番マスタを使わずに設備情報を登録する場合の注意点について

②型番マスタを使わずに設備情報を登録する場合で、**以下に該当する場合の注意点**を説明します。

1. 性能区分に該当する極数がない場合
2. 1台の設備に2台以上のモータが搭載されている場合

1. 設備区分に適切な選択肢がない場合

性能区分に該当する極数がない場合（2極・4極・6極以外）、設備情報は以下のように登録してください。

例：「60Hz / 8極」の設備情報を登録する場合

基準要件	性能区分*	60Hz / その他 ▼
	基準値	効率レベル IE3以上
	性能値*	効率レベル IE4 ▼
	備考	8極

性能区分：「60Hz / その他」を選択する。

備考：適切な極数を手入力する。

<参考> 型番マスタを使用せずに補助事業ポータルに設備情報を入力する場合の注意点**2. 1台の設備に2台以上のモータが搭載されている場合**

モータの運転方式により、登録内容が異なります。以下を確認の上、適切に設備情報を登録してください。

例：15kWのモータが2台搭載されている設備の情報を登録する場合

● 単独交互運転方式（モータを交互に常時1台運転する方式）の場合

その他仕様	備考	単独交互運転 15kW x 2台
	モータ効率*	91.0 %
	定格出力*	15.00 kW

備考：「**単独**交互運転 15kW x 2台」と入力する。

モータ効率：該当モータのモータ効率を入力する。モータ効率が不明な場合、公称効率（※）を入力してもよい。

定格出力：**1台分**の定格出力を入力する。

● 並列交互運転方式（複数のモータを交互に先発運転、また同時運転もする方式）の場合

その他仕様	備考	並列交互運転 15kW x 2台
	モータ効率*	91.0 %
	定格出力*	30.00 kW

備考：「**並列**交互運転 15kW x 2台」と入力する。

モータ効率：該当モータのモータ効率を入力する。モータ効率が不明な場合、公称効率（※）を入力してもよい。ただし、公称効率は「2台分の定格出力の合計値」から転記するのではなく、1台分の定格出力から転記すること。

定格出力：**2台分の定格出力の合計値**を入力する。

※ 注意事項

- 搭載されている全てのモータが同一性能である場合のみ、登録が可能です。
- 公称効率は、巻末の「導入予定設備のモータ効率参考値」を参照してください。
- 設備の稼働時間は、モータ毎ではなく該当設備の運転時間を登録する必要があります。

産業用モータ用計算式と使用データについて

<参考> 産業用モータ用計算式

■ 産業用モータの指定計算の計算手順と計算式について

産業用モータの指定計算については、下記の考えに基づき、補助事業ポータルで計算を行っています。

凡 例

既存設備：製品カタログ等から転記する値
 導入予定設備：製品型番登録されている値
 実績又は計画に基づき入力する値
 使用データや計算ロジックによって自動入力される値

1. 既存設備のエネルギー使用量算出の計算

以下の情報を用いて、既存設備のエネルギー使用量を求める。

$$\begin{aligned}
 & \text{既存設備 定格出力 [kW]} \div \text{既存設備 モータ効率 [\%]} \times \text{運転負荷率 [\%]} \times \text{稼働時間 [h/月]} \times \text{既存設備 台数 [台]} = \text{既存設備 消費電力量 [kWh/月]} \\
 & \text{既存設備 消費電力量 [kWh/月]} \times \text{単位変更 1/1,000 [kWh} \Rightarrow \text{MWh]} \times \text{熱量変換係数 9.97 [GJ/MWh]} \times \text{原油換算係数 0.0258 [kl/GJ]} = \text{既存設備 原油換算使用量 [kl/月]}
 \end{aligned}$$

月間の原油換算使用量から年間の原油換算使用量を計算する。

$$\text{4月 原油換算使用量 [kl/月]} + \text{5月 原油換算使用量 [kl/月]} + \dots + \text{翌年3月 原油換算使用量 [kl/月]} = \text{既存設備 原油換算使用量 [kl/年]}$$

2. 導入予定設備のエネルギー使用量算出の計算

以下の情報を用いて、導入予定設備のエネルギー使用量を求める。

$$\begin{aligned}
 & \text{導入予定設備 定格出力 [kW]} \div \text{導入予定設備 モータ効率 [\%]} \times \text{インバータ 制御効果係数 0.9} \times \text{運転負荷率 [\%]} \times \text{稼働時間 [h/月]} \times \text{導入予定設備 台数 [台]} = \text{導入予定設備 消費電力量 [kWh/月]} \\
 & \text{導入予定設備 消費電力量 [kWh/月]} \times \text{単位変更 1/1,000 [kWh} \Rightarrow \text{MWh]} \times \text{熱量変換係数 9.97 [GJ/MWh]} \times \text{原油換算係数 0.0258 [kl/GJ]} = \text{導入予定設備 原油換算使用量 [kl/月]}
 \end{aligned}$$

※導入予定設備の運転負荷率と稼働時間は、既存設備と同じとする。

月間の原油換算使用量から年間の原油換算使用量を計算する。

$$\text{4月 原油換算使用量 [kl/月]} + \text{5月 原油換算使用量 [kl/月]} + \dots + \text{翌年3月 原油換算使用量 [kl/月]} = \text{導入予定設備 原油換算使用量 [kl/年]}$$

3. 省エネルギー量算出の計算

1.と2.の計算を既存・導入予定設備で実施し、各々の原油換算使用量を求める。
 既存・導入予定設備の差分を省エネルギー量とする。

$$\text{既存設備 原油換算使用量 [kl/年]} - \text{導入予定設備 原油換算使用量 [kl/年]} = \text{省エネルギー量 [kl/年]}$$

<参考> 既存設備のモータ効率参考値**■ 既存設備のモータ効率参考値**

既存設備のモータ効率が不明な場合、下表の公称効率から既存設備に該当するモータ効率（％）を用いて省エネルギー量計算を行うことも可能です。

<標準効率（IE1）の公称効率>

周波数	定格出力	2極	4極	6極
60Hz	0.75kW	77.0%	78.0%	73.0%
	1.1kW	78.5%	79.0%	75.0%
	1.5kW	81.0%	81.5%	77.0%
	2.2kW	81.5%	83.0%	78.5%
	3.7kW	84.5%	85.0%	83.5%
	5.5kW	86.0%	87.0%	85.0%
	7.5kW	87.5%	87.5%	86.0%
	11kW	87.5%	88.5%	89.0%
	15kW	88.5%	89.5%	89.5%
	18.5kW	89.5%	90.5%	90.2%
	22kW	89.5%	91.0%	91.0%
	30kW	90.2%	91.7%	91.7%
	37kW	91.5%	92.4%	91.7%
	45kW	91.7%	93.0%	91.7%
	55kW	92.4%	93.0%	92.1%
	75kW	93.0%	93.2%	93.0%
	90kW	93.0%	93.2%	93.0%
50Hz	0.75kW	72.1%	72.1%	70.0%
	1.1kW	75.0%	75.0%	72.9%
	1.5kW	77.2%	77.2%	75.2%
	2.2kW	79.7%	79.7%	77.7%
	3kW	81.5%	81.5%	79.7%
	3.7kW	82.7%	82.7%	80.9%
	4kW	83.1%	83.1%	81.4%
	5.5kW	84.7%	84.7%	83.1%
	7.5kW	86.0%	86.0%	84.7%
	11kW	87.6%	87.6%	86.4%
	15kW	88.7%	88.7%	87.7%
	18.5kW	89.3%	89.3%	88.6%
	22kW	89.9%	89.9%	89.2%
	30kW	90.7%	90.7%	90.2%
	37kW	91.2%	91.2%	90.8%
	45kW	91.7%	91.7%	91.4%
	55kW	92.1%	92.1%	91.9%
75kW	92.7%	92.7%	92.6%	
90kW	93.0%	93.0%	92.9%	
110kW	93.3%	93.3%	93.3%	
132kW	93.5%	93.5%	93.5%	
160kW	93.8%	93.8%	93.8%	
200~375kW	94.0%	94.0%	94.0%	

<参考> 既存設備のモータ効率参考値**■ 既存設備のモータ効率参考値**

既存設備のモータ効率が不明な場合、下表の公称効率から既存設備に該当するモータ効率（％）を用いて省エネルギー量計算を行うことも可能です。

<高効率（IE2）の公称効率>

周波数	定格出力	2極	4極	6極
60Hz	0.75kW	75.5%	82.5%	80.0%
	1.1kW	82.5%	84.0%	85.5%
	1.5kW	84.0%	84.0%	86.5%
	2.2kW	85.5%	87.5%	87.5%
	3.7kW	87.5%	87.5%	87.5%
	5.5kW	88.5%	89.5%	89.5%
	7.5kW	89.5%	89.5%	89.5%
	11kW	90.2%	91.0%	90.2%
	15kW	90.2%	91.0%	90.2%
	18.5kW	91.0%	92.4%	91.7%
	22kW	91.0%	92.4%	91.7%
	30kW	91.7%	93.0%	93.0%
	37kW	92.4%	93.0%	93.0%
	45kW	93.0%	93.6%	93.6%
	55kW	93.0%	94.1%	93.6%
	75kW	93.6%	94.5%	94.1%
	90kW	94.5%	94.5%	94.1%
	110kW	94.5%	95.0%	95.0%
150kW	95.0%	95.0%	95.0%	
185~375kW	95.4%	95.4%	95.0%	
50Hz	0.75kW	77.4%	79.6%	75.9%
	1.1kW	79.6%	81.4%	78.1%
	1.5kW	81.3%	82.8%	79.8%
	2.2kW	83.2%	84.3%	81.8%
	3kW	84.6%	85.5%	83.3%
	3.7kW	85.5%	86.3%	84.3%
	4kW	85.8%	86.6%	84.6%
	5.5kW	87.0%	87.7%	86.0%
	7.5kW	88.1%	88.7%	87.2%
	11kW	89.4%	89.8%	88.7%
	15kW	90.3%	90.6%	89.7%
	18.5kW	90.9%	91.2%	90.4%
	22kW	91.3%	91.6%	90.9%
	30kW	92.0%	92.3%	91.7%
	37kW	92.5%	92.7%	92.2%
	45kW	92.9%	93.1%	92.7%
	55kW	93.2%	93.5%	93.1%
	75kW	93.8%	94.0%	93.7%
90kW	94.1%	94.2%	94.0%	
110kW	94.3%	94.5%	94.3%	
132kW	94.6%	94.7%	94.6%	
160kW	94.8%	94.9%	94.8%	
200~375kW	95.0%	95.1%	95.0%	

<参考> 導入予定設備のモータ効率参考値**■ 導入予定設備のモータ効率参考値**

導入予定設備のモータ効率が不明な場合、下表の公称効率から既存設備に該当するモータ効率（％）を用いて省エネルギー量計算を行うことも可能です。

<プレミアム効率（IE3）の公称効率>

周波数	定格出力	2極	4極	6極
60Hz	0.75kW	77.0%	85.5%	82.5%
	1.1kW	84.0%	86.5%	87.5%
	1.5kW	85.5%	86.5%	88.5%
	2.2kW	86.5%	89.5%	89.5%
	3.7kW	88.5%	89.5%	89.5%
	5.5kW	89.5%	91.7%	91.0%
	7.5kW	90.2%	91.7%	91.0%
	11kW	91.0%	92.4%	91.7%
	15kW	91.0%	93.0%	91.7%
	18.5kW	91.7%	93.6%	93.0%
	22kW	91.7%	93.6%	93.0%
	30kW	92.4%	94.1%	94.1%
	37kW	93.0%	94.5%	94.1%
	45kW	93.6%	95.0%	94.5%
	55kW	93.6%	95.4%	94.5%
	75kW	94.1%	95.4%	95.0%
	90kW	95.0%	95.4%	95.0%
	110kW	95.0%	95.8%	95.8%
150kW	95.4%	96.2%	95.8%	
185~375kW	95.8%	96.2%	95.8%	
50Hz	0.75kW	80.7%	82.5%	78.9%
	1.1kW	82.7%	84.1%	81.0%
	1.5kW	84.2%	85.3%	82.5%
	2.2kW	85.9%	86.7%	84.3%
	3kW	87.1%	87.7%	85.6%
	3.7kW	87.8%	88.4%	86.5%
	4kW	88.1%	88.6%	86.8%
	5.5kW	89.2%	89.6%	88.0%
	7.5kW	90.1%	90.4%	89.1%
	11kW	91.2%	91.4%	90.3%
	15kW	91.9%	92.1%	91.2%
	18.5kW	92.4%	92.6%	91.7%
	22kW	92.7%	93.0%	92.2%
	30kW	93.3%	93.6%	92.9%
	37kW	93.7%	93.9%	93.3%
	45kW	94.0%	94.2%	93.7%
	55kW	94.3%	94.6%	94.1%
	75kW	94.7%	95.0%	94.6%
90kW	95.0%	95.2%	94.9%	
110kW	95.2%	95.4%	95.1%	
132kW	95.4%	95.6%	95.4%	
160kW	95.6%	95.8%	95.6%	
200~375kW	95.8%	96.0%	95.8%	

<参考> 導入予定設備のモータ効率参考値**■ 導入予定設備のモータ効率参考値**

導入予定設備のモータ効率が不明な場合、下表の公称効率から既存設備に該当するモータ効率（％）を用いて省エネルギー量計算を行うことも可能です。

<スーパープレミアム効率（IE4）の公称効率>

周波数	定格出力	2極	4極	6極	8極
60Hz	0.75kW	82.5%	85.5%	84.0%	78.5%
	1.1kW	85.5%	87.5%	88.5%	81.5%
	1.5kW	86.5%	88.5%	89.5%	85.5%
	2.2kW	88.5%	91.0%	90.2%	87.5%
	3.7kW	89.5%	91.0%	90.2%	88.5%
	5.5kW	90.2%	92.4%	91.7%	88.5%
	7.5kW	91.7%	92.4%	92.4%	91.0%
	11kW	92.4%	93.6%	93.0%	91.0%
	15kW	92.4%	94.1%	93.0%	91.7%
	18.5kW	93.0%	94.5%	94.1%	91.7%
	22kW	93.0%	94.5%	94.1%	93.0%
	30kW	93.6%	95.0%	95.0%	93.0%
	37kW	94.1%	95.4%	95.0%	93.6%
	45kW	94.5%	95.4%	95.4%	93.6%
	55kW	94.5%	95.8%	95.4%	94.5%
	75kW	95.0%	96.2%	95.8%	94.5%
	90kW	95.4%	96.2%	95.8%	95.0%
	110kW	95.4%	96.2%	96.2%	95.0%
	150kW	95.8%	96.5%	96.2%	95.4%
	185kW	96.2%	96.5%	96.2%	95.4%
220kW	96.2%	96.8%	96.5%	95.4%	
250~1000kW	96.2%	96.8%	96.5%	95.8%	
50Hz	0.75kW	83.5%	85.7%	82.7%	78.4%
	1.1kW	85.2%	87.2%	84.5%	80.8%
	1.5kW	86.5%	88.2%	85.9%	82.6%
	2.2kW	88.0%	89.5%	87.4%	84.5%
	3kW	89.1%	90.4%	88.6%	85.9%
	3.7kW	89.7%	90.9%	89.3%	86.8%
	4kW	90.0%	91.1%	89.5%	87.1%
	5.5kW	90.9%	91.9%	90.5%	88.3%
	7.5kW	91.7%	92.6%	91.3%	89.3%
	11kW	92.6%	93.3%	92.3%	90.4%
	15kW	93.3%	93.9%	92.9%	91.2%
	18.5kW	93.7%	94.2%	93.4%	91.7%
	22kW	94.0%	94.5%	93.7%	92.1%
	30kW	94.5%	94.9%	94.2%	92.7%
	37kW	94.8%	95.2%	94.5%	93.1%
	45kW	95.0%	95.4%	94.8%	93.4%
	55kW	95.3%	95.7%	95.1%	93.7%
	75kW	95.6%	96.0%	95.4%	94.2%
	90kW	95.8%	96.1%	95.6%	94.4%
	110kW	96.0%	96.3%	95.8%	94.7%
	132kW	96.2%	96.4%	96.0%	94.9%
	160kW	96.3%	96.6%	96.2%	95.1%
	200kW	96.5%	96.7%	96.3%	95.4%
250kW	96.5%	96.7%	96.5%	95.4%	
315~1000kW	96.5%	96.7%	96.6%	95.4%	

お問い合わせ・相談・連絡窓口

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金

補助金申請に関するお問い合わせ窓口

TEL : 0570-055-122 (ナビダイヤル)
042-303-4185 (IP電話からのご連絡)

受付時間 : 平日の10:00~12:00、13:00~17:00
(土曜、日曜、祝日を除く)
通話料がかかりますのでご注意ください。

SIIホームページURL <https://sii.or.jp/>
事業ページURL <https://sii.or.jp/cutback03/>



事業ページQRコード